

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2004-264903 (P2004-264903A)

【公開日】平成 16 年 9 月 24 日 (2004.9.24)

【年通号数】公開・登録公報 2004-037

【出願番号】特願 2003-34344 (P2003-34344)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 21/00

B 4 1 J 29/38

【F I】

G 0 6 F 3/12 L

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 21/00 Z

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 12 日 (2005.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数色の色データを含むカラー印刷データを印刷出力する出力部を制御し、該出力部に各色データを所定の順序で転送する情報処理装置であって、

前記転送される各色データのデータ量を特定する特定手段と、

前記特定された各色データの前記所定の順序に従うデータ量と、前記各色データ 1 頁を出力する間に前記出力部に転送可能なデータ量である面転送量とに基づいて、最初に印刷する色データについての印刷開始指示タイミングを決定する決定手段と、

前記決定されたタイミングで前記出力部に印刷開始指示を行う指示手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記決定手段は、

前記特定された各色のデータ量と前記面転送量との各差分を、前記各色のデータ転送の順に和算していった場合の最大値を算出し、転送動作を開始してから、該最大値のデータ量を転送するのに必要な時間分だけ、印刷開始指示を遅らせるように前記タイミングを決定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記決定手段は、

前記出力されるカラー印刷データ 1 頁ごとに前記タイミングを決定することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記指示手段は、前記カラー印刷データを前記出力部に転送後、前記決定されたタイミングで前記出力部に印刷開始指示を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れかに記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記各色は、Y M C Kの4色からなり、Y、M、C、Kの順にデータ転送が行われることを特徴とする請求項1乃至4の何れかに記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記情報処理装置は前記出力部を備える出力装置に対してカラー印刷データを通信回線を介して転送可能なホストコンピュータであることを特徴とする請求項1乃至5の何れかに記載の情報処理装置。

【請求項7】

複数色の色データを含むカラー印刷データを印刷出力する出力部を制御し、該出力部に各色データを所定の順序で転送する印刷処理方法であって、

前記転送される各色データのデータ量を特定する特定工程と、

前記特定された各色データの前記所定の順序に従うデータ量と、前記各色データ1頁を出力する間に前記出力部に転送可能なデータ量である面転送量とに基づいて、最初に印刷する色データについての印刷開始指示タイミングを決定する決定工程と、

前記決定されたタイミングで前記出力部に印刷開始指示を行う指示工程とを備えることを特徴とする印刷処理方法。

【請求項8】

前記決定工程は、

前記特定された各色のデータ量と前記面転送量との各差分を、前記各色のデータ転送の順に和算していった場合の最大値を算出し、転送動作を開始してから、該最大値のデータ量を転送するのに必要な時間分だけ、印刷開始指示を遅らせるように前記タイミングを決定することを特徴とする請求項7に記載の印刷処理方法。

【請求項9】

前記決定工程は、

前記出力されるカラー印刷データ1頁ごとに前記タイミングを決定することを特徴とする請求項7又は8に記載の印刷処理方法。

【請求項10】

前記指示工程は、前記カラー印刷データを前記出力部に転送後、前記決定されたタイミングで前記出力部に印刷開始指示を行うことを特徴とする請求項7乃至9の何れかに記載の印刷処理方法。

【請求項11】

前記各色は、Y M C Kの4色からなり、Y、M、C、Kの順にデータ転送が行われることを特徴とする請求項7乃至10の何れかに記載の印刷処理方法。

【請求項12】

前記情報処理装置は前記出力部を備える出力装置に対してカラー印刷データを通信回線を介して転送可能なホストコンピュータであることを特徴とする請求項7乃至11の何れかに記載の印刷処理方法

【請求項13】

請求項7乃至12のいずれか1つに記載の印刷処理方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

【請求項14】

請求項7乃至12のいずれか1つに記載の印刷処理方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために本発明に係る情報処理装置は以下のような構成を備える。

即ち、

複数色の色データを含むカラー印刷データを印刷出力する出力部を制御し、該出力部に各色データを所定の順序で転送する情報処理装置であって、

前記転送される各色データのデータ量を特定する特定手段と、

前記特定された各色データの前記所定の順序に従うデータ量と、前記各色データ1頁を出力する間に前記出力部に転送可能なデータ量である面転送量とに基づいて、最初に印刷する色データについての印刷開始指示タイミングを決定する決定手段と、

前記決定されたタイミングで前記出力部に印刷開始指示を行う指示手段とを備える。